

海のちのちのゆりかご

むらかみよしこ タペストリー展

大きい海が 我をわすれて

地上におそいかかった その時から、

ぼくは、いのちのうきだま。となって

波間に棲むことになった。

海の女神さまはやがて ぼくに

新しいいのちを 吹き込んでくれる。

それまでの記憶をなくして……

でも 胸のすみっこから「忘れないで……」

とつぶやく声が聞こえてくる。

だから、まだ忘れたくないぼくは、もう少し

波にゆられて、ただよって、いようと思う。

2013年3月1日(金)

~6月2日(日)

■2011.3.11 作者は故郷の海が真っ黒い大きな塊になって陸地を呑みこんでいく光景に衝撃を受けた。岩手県久慈市。三陸海岸の小さな町。海鳴りの音、潮風の匂い、海水浴、遠い水平線、寄せては返す波、砂に残る足跡。滋養豊かな海の幸の宝庫、そして海女のいる海でもあった。美しい海。永遠の海。

■大震災の残した喪失と悲しみ、破壊と放射能汚染、先の見えない不安と焦燥……。復興への遠い道のりが眼前にある。作者は、いつの日にか大地や海が甦り人々に安らぎが訪れることを切に切に願ってこの作品を制作。いのちの愛しさ、切なさを故郷の豊かな海の情景の中に表現しています。羊原毛の草木染・手紡ぎ・手織作品8点を展示。どうぞご覧ください。

猪風来美術館
新見市法曾陶芸館

〒719-2552 岡山県新見市法曾609
TEL・FAX 0867-75-2444
<http://www.ifurai.jp/>

日本最大の縄文土器制作など、縄文野焼き技法の第一人者として知られる作家・猪風来(いふうらい)。
猪風来美術館(新見市法曾陶芸館)では縄文野焼き作品をはじめ、法曾焼、絵画など、独自の縄文スパイラル造形による作品二百数十点を常設展示しております。

【開館時間】 午前9:30 ~ 午後5:00
【休館日】 月曜日(休日の場合その翌日)
【観覧料】 一般400円 高校生200円
【アクセス】

岡山から車で約90分
岡山空港から車で約70分
賀陽ICから車で約45分
新見ICから車で約30分
井倉駅からタクシーで約15分
方谷駅からタクシーで約10分

